

農林水産省：農業再チャレンジ支援事業

チャレンジ！ファームスクール

農業について何も知らないけれど、

ちょっと興味があるあなた。

農業の合宿研修にチャレンジしてみませんか。

そして、農業の新たな担い手になりませんか。

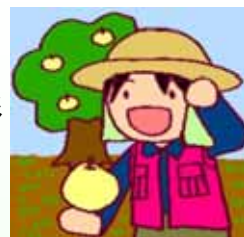
あなたの勇気と希望を応援します。

鯉淵学園農業栄養専門学校

八ヶ岳中央農業実践大学校

日本農業実践学園

「チャレンジ！ファームスクール」とは

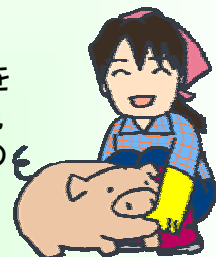


共同作業を通じて仲間をつくりたい、「自立」のために動き出す「きっかけ」が欲しい、経済的自立を目指して頑張りたいなど、そんな若者を対象に、合宿形式による集団生活の中で、生活訓練、農作業実習等を通じて、農業に対する理解と社会人として必要な職業観を身につけることで、農業で働く自信と意欲を持ち、農業の新たな担い手となることを目的としています。

「チャレンジ！ファームスクール」での研修概要

(1) 5か月・6か月の合宿研修

農場実習及び農業の基礎となる生産技術や経営に関する授業を行います。希望者に対しては、大型特殊自動車運転免許などの免許取得が可能です。就農相談員による就農相談を行い、卒業後の農業法人等への就職を支援します。



(2) 3か月の合宿研修

農業生産の現場で農業の基礎的な知識と技術を体験的に学びます。自分で農作物を育てるのおもしろさを知ってもらうため、研修生専用の農園で自由に野菜などを栽培する実習を用意し、農業に対する関心や意識を高めます。また、規則正しい生活を送るための日課としており、生活リズムの改善を図ります。日常生活でのサポート役として、専門のスタッフを非常勤職員として採用し、専門家によるカウンセリングも行います。就農意識を高め、先の農業分野への就職・研修等に向けた支援をします。

「チャレンジ！ファームスクール」実施校一覧

鯉淵学園農業栄養専門学校(6か月コース)

後期:10月~

実施場所 〒319-0323 茨城県水戸市鯉淵町5965

電話番号 029-259-2811(代表)

メールアドレス kyoumu@mail.koibuchi.ac.jp

ホームページ <http://www.koibuchi.ac.jp/>

学校紹介

昭和23年より農業を担う実践者(経営者、技術者)と指導者、健康的な食生活を推進する栄養士などを養成する4年制の専修学校。

特色

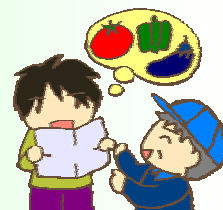
現在、食の安全性が問われています。本学では、JAS有機の認定ほ場での有機農業の教育等の環境に配慮した農業教育をモットーとしており、安全な食材の生産を通じ、食について実践的に学ぶことができます。農業専門学校の特色を十分に生かし、実技と座学をバランス良く取り入れた授業を展開します。また、生活面でも合宿研修を通じ、一人一人の実情にあった指導を行っていきます。

研修内容(時期によって異なります。)

ハウレンソウ、コマツナ等の冬春野菜の種まき、収穫。ハウス内でのトマト、ナス、キュウリ等の春夏野菜の種まき、育苗管理。堆肥づくりを含む土づくり。乳牛、肉用牛の飼育・牛舎管理。果樹の剪定。ソーセージ、ハム、パン等の農畜産加工。農家等での農作業体験。農業機械の運転操作など。

現在在学中の**研修生の日記**を以下のホームページで公開していますのでご覧ください。

<http://plaza.rakuten.co.jp/koibuchi/>



八ヶ岳中央農業実践大学校（5か月コース）

後期：10月～

実施場所 〒391-0112 長野県諏訪郡原村17217-118

電話番号 0266-74-2111(代表)

メールアドレス yatsunou@po12.lcv.ne.jp

ホームページ <http://www.lcv.ne.jp/~yatsunou/>

学校紹介

昭和13年より新たな農業と農村の創造に挑戦しようとする農業者、農業指導者を養成する1～2年制の専修学校。

特色

230haの広大な土地を利用して、畜産(酪農、養豚、養鶏)と野菜、花きなどを生産する総合農場を持ち、耕畜連携による循環と土づくりを基本とした安全性の高い“環境に優しい農業”に取り組んでいます。さらに乳製品の加工施設や直売所を設け、消費者や地元のみなさんとの交流も盛んに行っています。

研修内容（時期によって異なります。）

雛の世話、親鶏の飼育・管理及び鶏卵の出荷実習と乳牛の飼育・牛舎管理、チーズ、バター、ヨーグルト等の畜産加工実習などの畜産関係。ハウスでのハウレンソウ等の冬春野菜やプリムラ、パンジー等の花壇苗の種まきから出荷。堆肥づくりを含む土づくり。農家での農作業体験。直売所での販売実習。農業機械の運転操作など。



日本農業実践学園（3か月コース）

第3期：10月～ 第4期：1月～

実施場所 〒319-0315 茨城県水戸市内原町1496

電話番号 029-259-2002(代表)

メールアドレス nichinou@atlas.plala.or.jp

ホームページ <http://www.nnjg04.com/index.html>

学校紹介

昭和2年より農業の担い手及び農村女性の育成を図るほか、実践的農業指導者を養成する1～3年制の専修学校。

特色

教師と学生が「共に起居し」「共に働きながら学び」「共に将来を語る」という師弟同行や全寮制といった農業教育体系の原型となっております。土づくりに重点を置き、無・低農薬栽培を中心とした平地型農業に取り組んでおり、水耕栽培ではGAP(農業適正規範)を取得しています。農村で活躍する女性の育成にも実績があります。

学園長あいさつ

土を耕し、心を耕す。

21世紀は経済優先の社会から命・健康・自然を大切にする社会、すなわち食糧、環境そして農業の時代へと流れているように思います。農業を愛し、農業に生きがいを見いだしてみたいという思いをこの日本農業実践学園がお待ちしています。

研修内容（時期によって異なります。）

専攻学習(野菜、水耕栽培から選択できます。)と専用ほ場での野菜作り、農業機械の基本運転操作。野菜は、トマト、キュウリ等の春・夏野菜、ゴボウ、ニンジン等の根菜類、白菜、ハウレンソウ等の秋・冬野菜の種まき、育苗管理、収穫。堆肥づくりや畑の土づくり。水耕栽培はレタス、ミツバ等の種まきから収穫まで。



加藤達人学園長



研修生の募集

実施校名	研修期間	募集期間()	入学選考方法
鯉淵学園農業栄養専門学校	後期 10～3月	～9/30	書類・面接
八ヶ岳中央農業実践大学校	後期 10～2月	～9/30	書類・面接
日本農業実践学園	第3期 10～12月	～9/30	体験入学(2泊3日) 書類・面接
	第4期 1～3月	～12/28	

募集期間が過ぎても受入が可能な場合がありますので、お問い合わせください。

オープンキャンパス・事前体験合宿の実施

チャレンジ！ファームスクール実施校では、より多くの方に学校の様子や周辺環境を広く理解していただくために、オープンキャンパスや事前体験合宿を企画しました。是非、この機会に、都会とは違う豊かな自然に囲まれた環境に触れてみませんか。詳細は、各校にお気軽にご相談下さい。

研修生の声

平成18年度の研修生が卒業し、それぞれ新しいスタートをきったところです。その中の一部の卒業生の声をご紹介します。

Aさん(男性・35才、千葉県内の農業法人に勤務)

大学卒業後、一般企業に就職しましたが、長続きせず、すぐに退職しました。以前より農業には少し関心があったので奈良県などで農業研修を体験し、農業の基礎を学ぶべくチャレンジ！ファームスクールに入学しました。講義と実習をバランスよく学ぶことができ、農業の奥深さを知ることができました。また、チャレンジ！ファームスクールの研修生はもろろんのこと学園の他学生などの仲間ができたのは大きな財産となりました。今後は、有機農業を極めて、おいしいだけでなく安全・安心な農産物を作っていきたいです。6ヶ月間お世話になりました。ありがとうございました。



各種イベントのお知らせ

全国新規就農相談センター主催の「新・農業人フェア」で、チャレンジ！ファームスクールの説明及び個別相談を実施します。

新・農業人フェア

入場無料！

9月13日(土)	産業貿易センター 台東館	(東京都台東区花川戸2-6-5)
9月28日(日)	札幌コンベンションセンター	(札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1)
10月25日(土)	梅田スカイビル	(大阪市北区大淀町1-1)
11月29日(土)	アキバスクエア	(東京都千代田区外神田4-14-1)
2月22日(日)	梅田スカイビル	(大阪市北区大淀町1-1)
3月14日(土)	池袋サンシャイン	(東京都豊島区東池袋3-1-1)



お問い合わせ: 全国新規就農相談センター TEL03-3507-3088